

シフトポジションインジケータ

SHIFT POSITION INDICATOR (K52)

【'14~'16 Ninja1000/ABS】

※欧州仕様 '14~'16 Z1000SX共通

車種専用ハーネスキット
車種専用キット共通

取扱説明書

セット内容

- 専用ハーネス(HS-K52)x1個 ●防水シートx2枚 ●タイラップ(142mm)x2本
- SPI-K52車種専用キットはシフトポジションインジケータ本体が付属しております。
- HS-K52ハーネスキットにはシフトポジションインジケータ本体は含まれません。別売りのSPI-110シフトポジションインジケータ本体(No.11014またはNo.11050)が必要です。

注意事項

- 本説明書はNinja 1000 ('14)に対応する内容で記載致しております。車両メーカー発行のサービスマニュアルを参照いただき作業を行ってください。
- シフトポジションインジケータ本体の裏面にはスイッチがあります。付属の両面テープを貼り付けて、水が浸入しないように注意してください。
- 取り付けは説明書に沿って正しく行ってください。説明書記載以外の方法での取り付けは火災・事故などの原因になる事があります。ご注意ください。
- 本製品の使用により生じた事故・故障などいかなる損害においても当社は一切の責任を負いかねます。予めご了承ください。
- 製品に不具合が発生し、修理や返品の際に生じた工賃・送料などいかなる費用について、当社は一切の責任を負いかねます。予めご了承ください。

取り付け方法

※本説明書では製品の取り付けのみ解説いたします。車両メーカー発行のサービスマニュアルを参考に作業してください。

【取り付け作業の準備】

※作業の際は必ずキーOFFで行ってください。

- ①スクリーンを外します。
- ②メーターパネル、インナーパネルを外します。



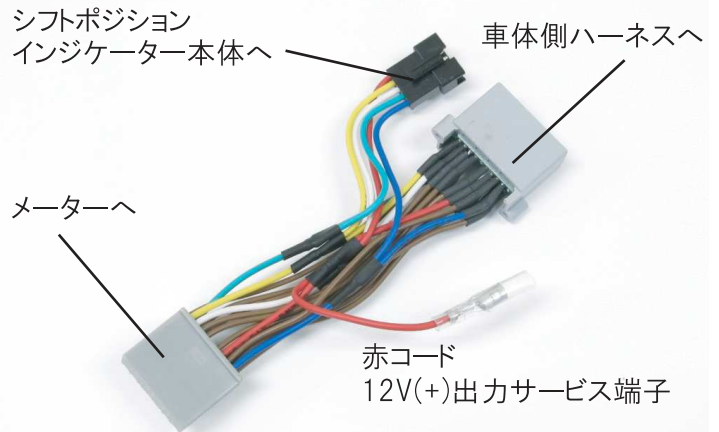
※画像の丸で示したボルトを全て外すとスクリーン、パネル類が取り外せます。

- ③メーター裏のグレー20Pコネクタを外します。



【専用ハーネスの取り付け】

- ①メーターと車体側ハーネスの間に専用ハーネスを割り込ませます。カブラーは防水シートで覆います。



※専用ハーネスの赤コード(メスギボシ)は12V(+)出力端子です。弊社[盗難警報機CS-550M]の接続を始め、アクセサリ電源として多目的に活用頂けます。

【SPI本体の取り付け】

- ①メーター周りのお好みの位置にSPI本体を両面テープを使って貼り付けます。
- ※ 後ほどギアポジション登録並びに、シフトアップインジケータの設定を行いますので仮付けにしてください。

【車種専用キットはシフトポジションデータが登録されております。】



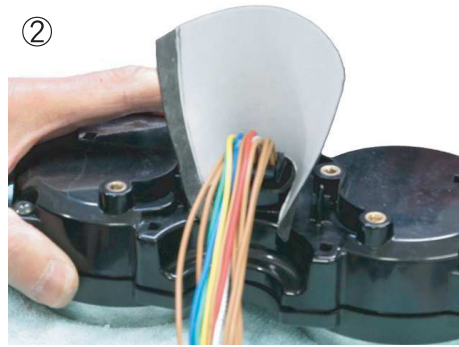
- ②SPI本体と専用ハーネスの5Pコネクタを接続します。
※ ハンドルを左右に切った際、専用ハーネスやSPI本体の配線に無理な力が加わらないよう取り回し、配線はカウルステーなどにタイラップで固定してください。
※SPI本体のコードは長めに設定してありますので、たるんだコードはタイラップで束ねてください。
- ③スクリーン、メーターパネル、インナーパネルを元に戻します。

各ギアポジションの登録、シフトアップインジケータ登録、及びエラー表示の詳細は別売りのSPI-110C1 シフトポジションインジケータ(5Pコネクタ仕様)の取扱説明書をご覧ください

【メーターカプラー用 防水シートの使用法】



①カプラーの大きさに合わせてカットする。
※カプラー外周より10mm以上大きくカットします。
※剥離紙を残すとシワを防ぐ事が出来ます。



②防水シートを巻きつけます。



③防水シートを貼り合わせます。



④ハーネスの出口を絞ります。



⑤防水シートとハーネスをテーピングします。